こんな<mark>お悩み</mark> ありませんか?



管理が属人化していて、 担当者に聞かないと わからない…



情報が陳腐化していて、 最新の状況がわからない…



不動産情報が散在していて、 必要な情報が タイムリーに取得できない…

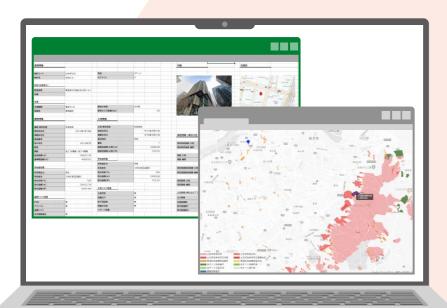


賃貸借契約が膨大にあり、 契約更新期日が 管理しきれない…

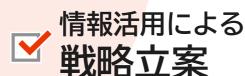


不動産戦略を立てたいが 何から始めればいいのか 分からない…

お客さまの不動産を"効率的に一元管理"



- ☑ 業務効率化
- ☑ 正確性向上



Point 1

必要な情報に簡単にアクセスできるシステム構成

- 物件に紐づいて賃貸借情報、工事情報等の情報の一元管理が可能
- 図面、契約書、登記事項証明書等の各種資料を格納することができるため、必要な時に即時確認することができます。
- クラウドを採用しているため、いつでもどこからでも利用できます

Point 2

契約期日等をお知らせするアラート機能

- アラート機能を利用して契約更新漏れ等のリスクを未然に防止することが可能
- 任意の通知内容とメールアドレスを登録することで、指定日にシステムから自動通知することができます。

Point 3

物件概要書の出力や地図への物件プロット

- 地図上で物件の位置関係等の視覚的な把握が可能
- 物件概要書、データ一覧の出力も可能となり、課題発見や戦略立案 にも活用できます

Point 4

低コストでの利用実現

- システム利用に係る費用はランニングコストのみで、イニシャルコスト 無しでのシステム導入が可能
- 必要機能を厳選し低コストを実現したエントリーモデルで、 自社利用不動産の管理・運用が中心のお客さまに適しています。

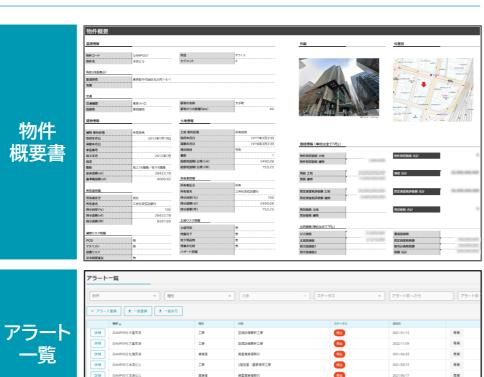
H

工事管理

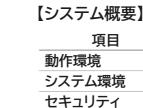
価格情報

ファイル









物件管理

賃貸借管理

アラート機能



総務担当者

これらの情報を

·元管理

※1: ID追加可能 ※2: データ容量追加可能

他社事例

【事例1】金融機関A社



お悩み

経営統合を経たが、旧各行で異なる不動産管理を行ってきた 為に不動産情報の全容が未把握

導入 メリット 情報や確認したい事項をシステムから簡易に呼出し可能とな り業務効率が向上、コスト・リスク等の分析材料を蓄積

次の展開

システムに蓄積したコスト・リスク等の各種データを、拠点最適 化に向けたCRE戦略策定に活用



【事例2】化学製造業B社

お悩み

全国に複数の事業所があるが、各事業所で保管・管理されて いる不動産情報を本社がタイムリーに把握出来ない

タイムリーに誰でもアクセスが可能

経営層

経理扣当者

導入 メリット システムによる情報一元管理に加え、導入後も弊社が定期的 に情報更新を行うことで、誰でも最新の不動産情報を把握・活 用が可能な体制を整備

次の展開

各事業所が管理する全国の不動産について、最新の情報に基 づき、本社が全社的・経営的な判断をすることに活用

- 本書に基づく弊社からの提案につきましては、お客さま自らその採否をご判断下さい。
- 本書における弊社からの提案をお客さまが採用されない場合であっても、弊社との他のお取引についてお客さまが不利益な取扱いを受ける事はありません。 また、弊社は本書における提案をお客さまが採用されることをお客さまとの他のお取引の条件とする事はありません。
- 本書に含まれる提案を実行する場合、一定のリスク・手数料・諸費用等が発生する場合がありますので、予めご了承下さい。
- 本書に記載された内容は、提案書作成時点での弊社若しくは執筆者の判断であり、今後、予告無しに変更される事があります。弊社は本書のアップデートを行う事をお約束致しません。
- 本書に記載された情報は機密事項であり、その権利は弊社に帰属します。お客さまは弊社の同意無く複製や第三者への開示を行う事は禁止されます。

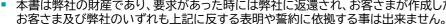
地図

本書は弊社の財産であり、要求があった時には弊社に返還され、お客さまが作成した写しは破棄されるものとします。

お問い合わせ窓口:

三井住友信託銀行 不動産ソリューション部

- 一般社団法人不動産流通経営協会会員
- 公益社団法人首都圈不動産公正取引協議会加盟



国土交通大臣届出第1号 一般社団法人不動産協会会員